

## 平成 27 年度地域医療連携懇話会の報告と御礼



中国労災病院 地域医療連携室長  
院長 榎野 新

いつも中国労災病院地域医療連携室の運営にひとかたならぬご支援、ご協力をいただきまして誠にありがとうございます。

当院の地域医療連携室は平成 13 年に立ち上げ、今年で 14 年目になります。まだまだ連携室の理想には程遠い状況ではありますが、皆様のご意見を伺いながら、少しずつその機能を高めることができています。これも皆様のご協力のお蔭と感謝いたします。

5 月 28 日（木）に恒例の中国労災病院地域医療連携懇話会を開催しました。今年度も原 豊呉市医師会長をはじめ、69 名という多数の先生方、スタッフの皆様方にご参加いただき、当院の平成 26 年度現況報告と前もってお答えいただいたアンケートに対する当院の考え方をお話しいたしました。

連携懇話会に引き続き、8F 多目的ホールに場所を移して意見交換会を行いました。ここでも多くの方々にご参加いただき、目に見える連携を進めていく上でも有意義な機会となりました。

以前より当院では、「二人主治医制」を推進しています。この地域の出来るだけ多くの患者さんに対して一生涯の健康管理を行うには、先生方と当院主治医が連携、協力しながらフォローする以外方法はありません。また、万が一患者さんが増悪した時の受け皿として、救急医療が重要となってきます。私たちはこの二人主治医制を確実に定着させて行きたいと思っております。

今後とも皆様方のご支援・ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。

この度は、有難うございました。

平成 27 年 5 月 30 日